

事業概要

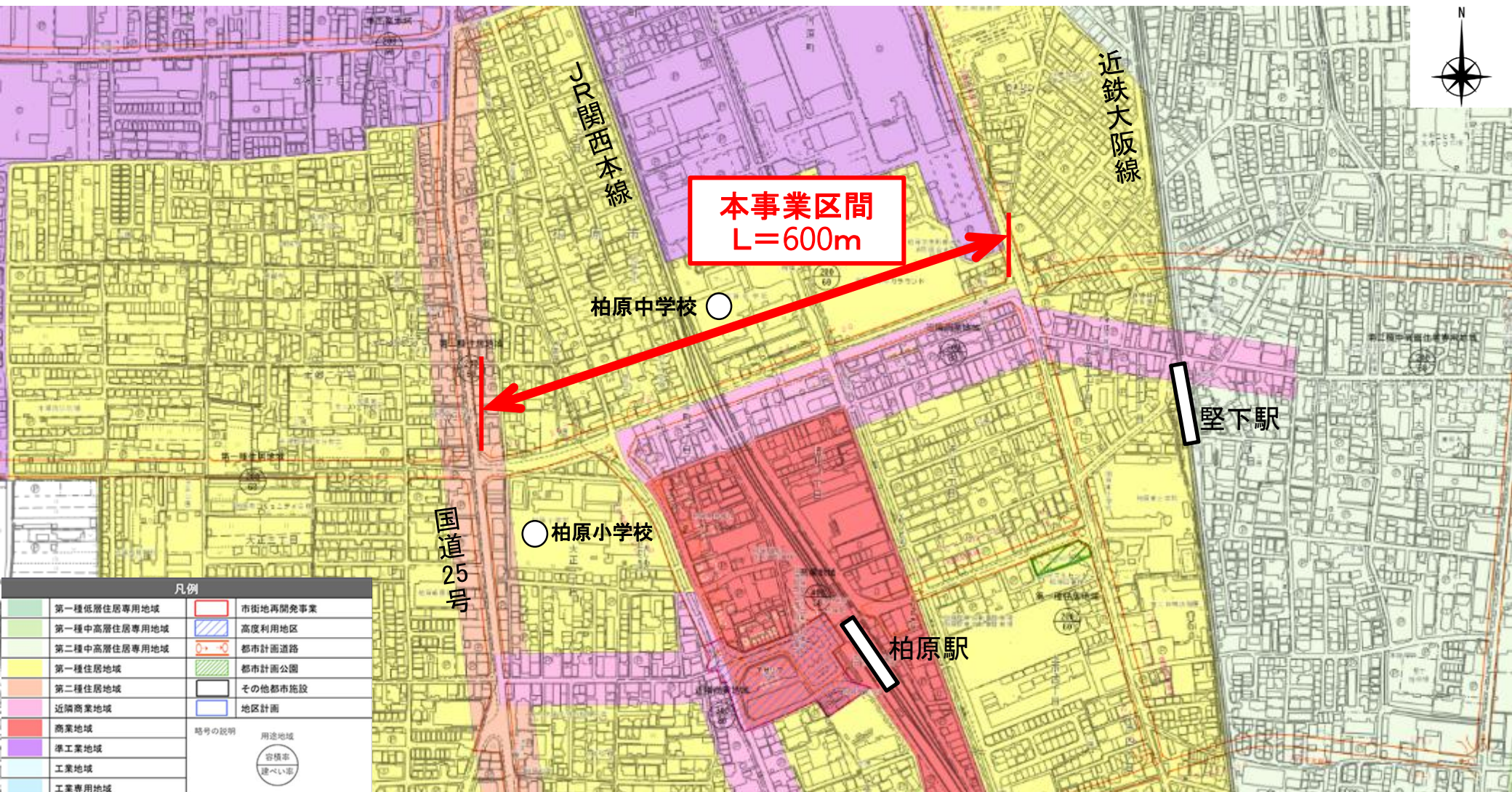
(大阪府：(都) 大県本郷線)

応募No.	10		
事業主体	大阪府	事業箇所	大阪府柏原市今町
応募者名	大阪府		
ふりがな 事業名称	とうぶおおさかとしけいかくどうろ おおがたほんごうせん 東部大阪都市計画道路 3・4・221－3号大県本郷線		
事業概要 (400字以内)	本事業は、平成8年度より事業着手し、平成19年度に国道25号から市道今町上市線までの約150m区間を、令和2年度に市道長瀬川西線から市道上市法善寺線までの約200mを暫定供用するなど事業を進めてきた。令和5年3月にはJR関西本線と立体交差するアンダーパス(柏原地下道)を含む市道今町上市線から市道長瀬川西線までの約250m区間が開通し、これまでに約600mが開通となった。 国道25号から柏原市道上市法善寺線までの約600m区間をJR関西本線と立体交差することにより、JR柏原駅周辺の交通混雑を緩和し、柏原市北部地域の道路ネットワークの強化や歩行者等の安全が確保された。		
事業規模	事業延長(km)	約0.6km	
	幅員(m)	約20.0m～22.0m	
	事業期間(和暦)	平成8年～令和5年	
	事業費(億円)	約88億円	
受賞歴	有・ 無	※他のコンクール等での受賞歴の有無を記載してください。 ※有の場合、後述の【受賞歴・報道資料】に詳細を記載してください。	
URL	https://www.pref.osaka.lg.jp/o130310/yaopwo/douroseibi/ogatahongou_jranderp.html		

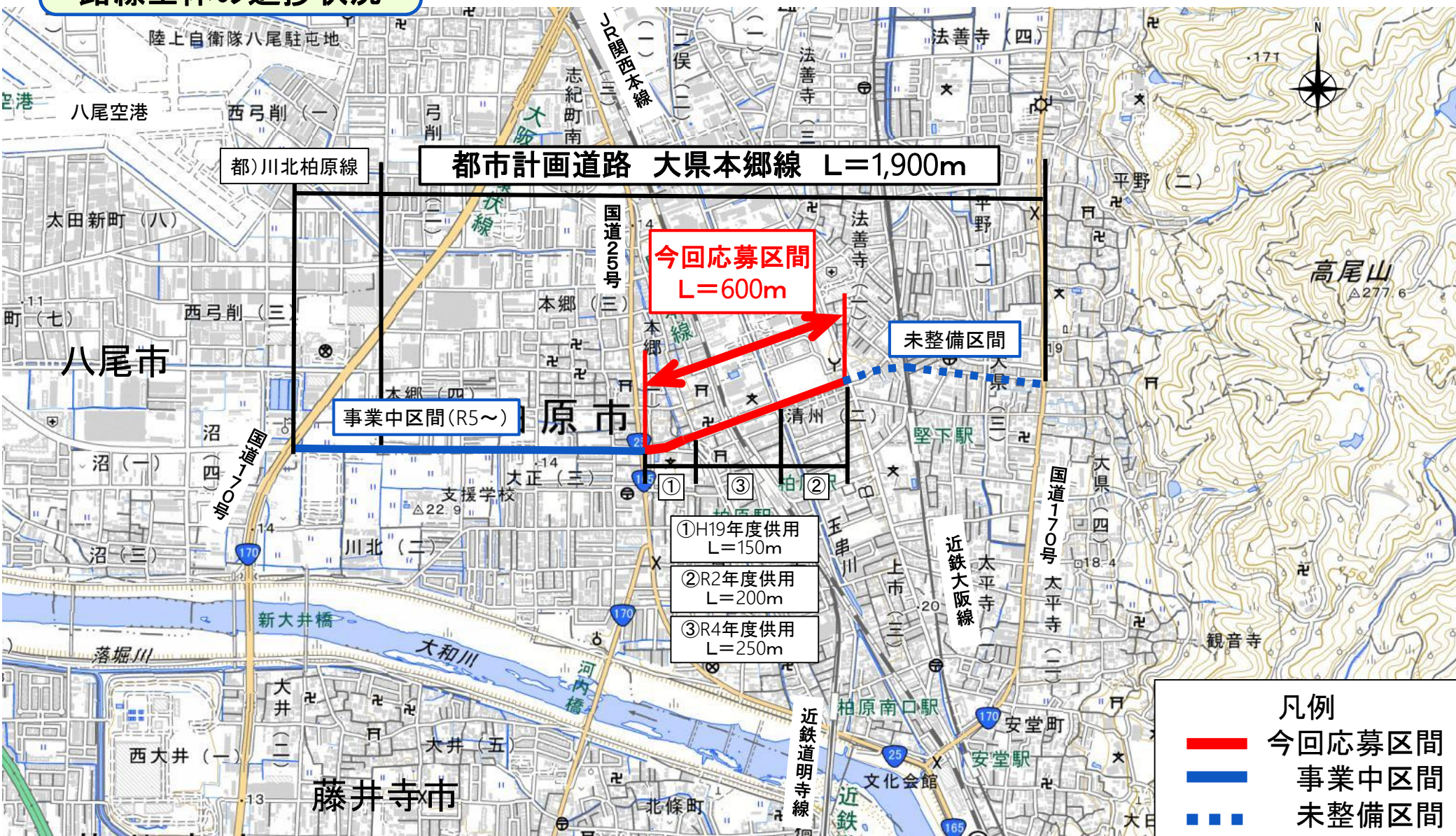
事業位置図



都市計画図(用途地域図)



路線全体の進捗状況

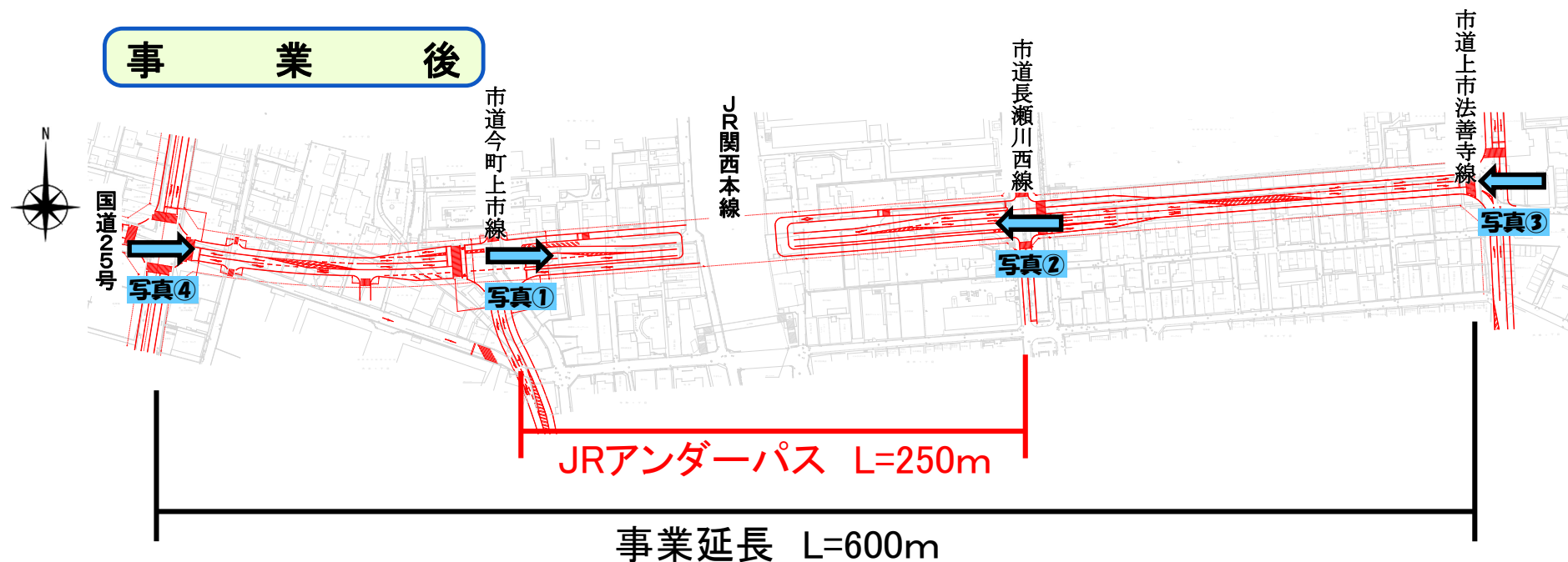


平面図

事業前



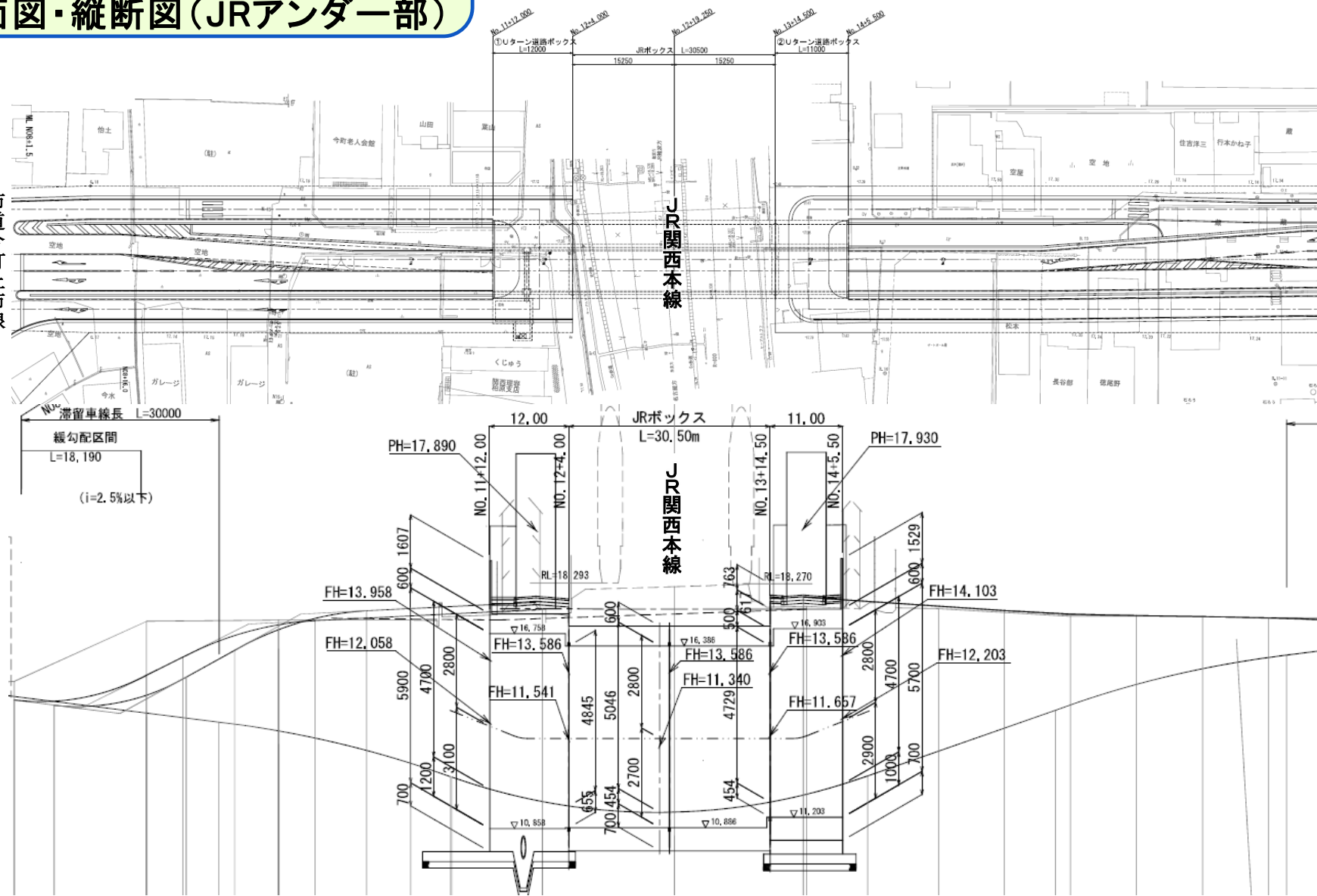
事業後



事業後
平面図・縦断図(JRアンダー部)



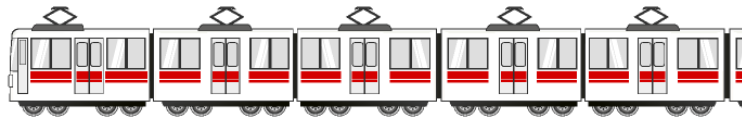
市道今町上市線



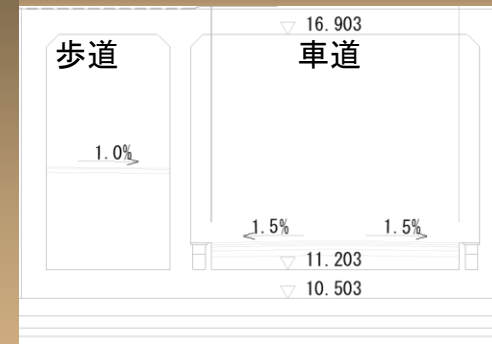
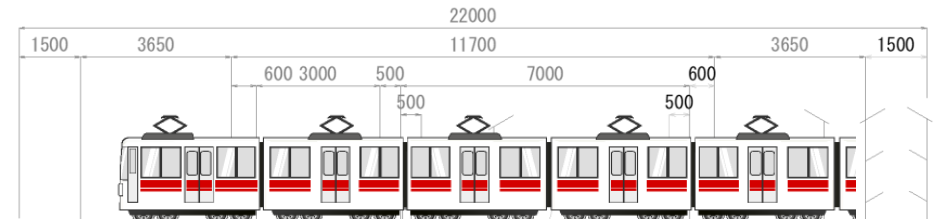
横断図

事業前

JR関西本線



事業後



事業前写真



事業後写真

(大阪府：(都)大県本郷線)



事業前写真

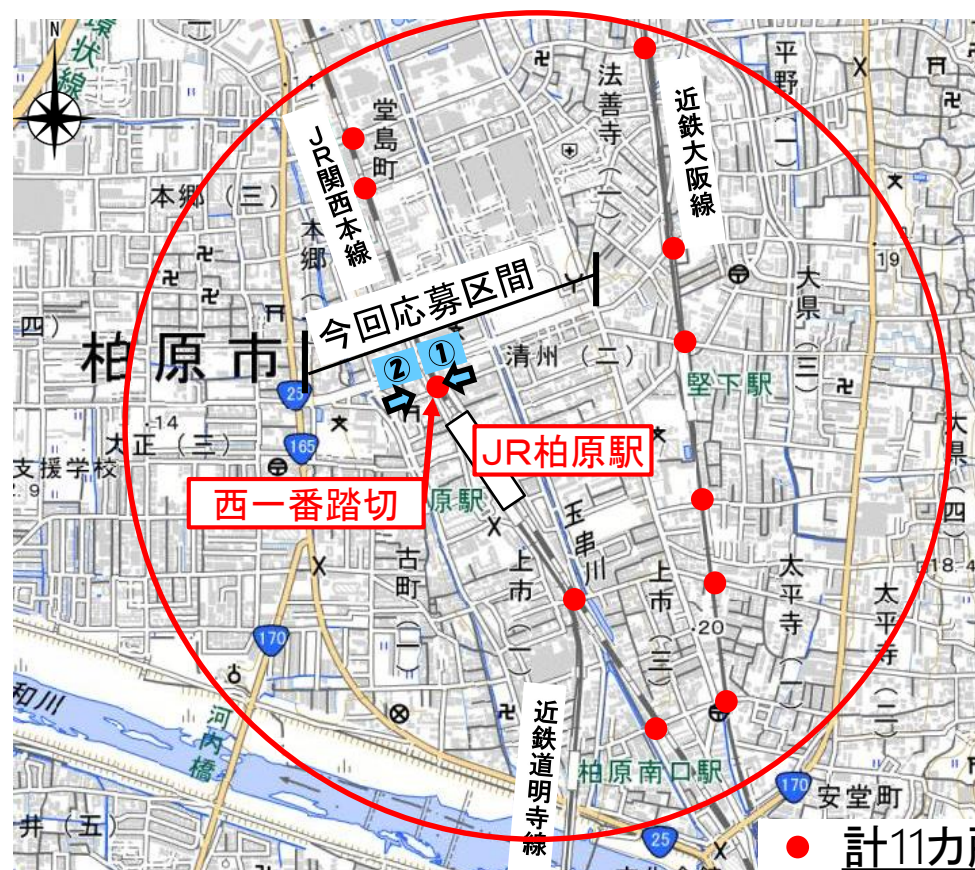
事業後写真

(大阪府：(都)大県本郷線)



～整備前の状況～

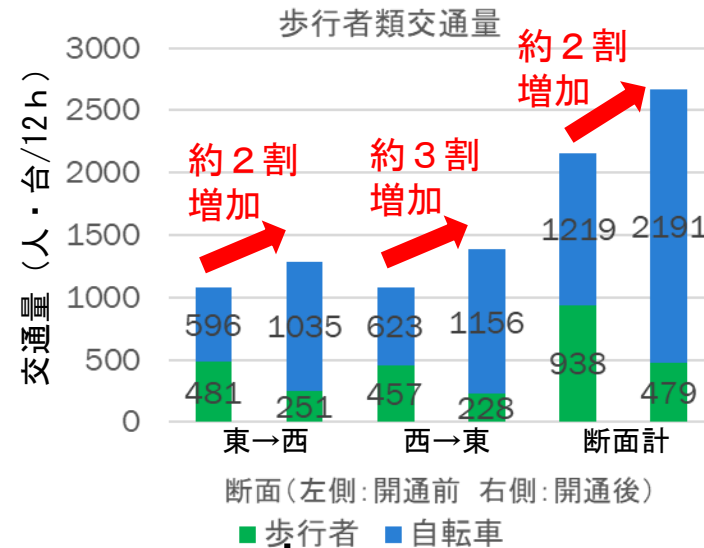
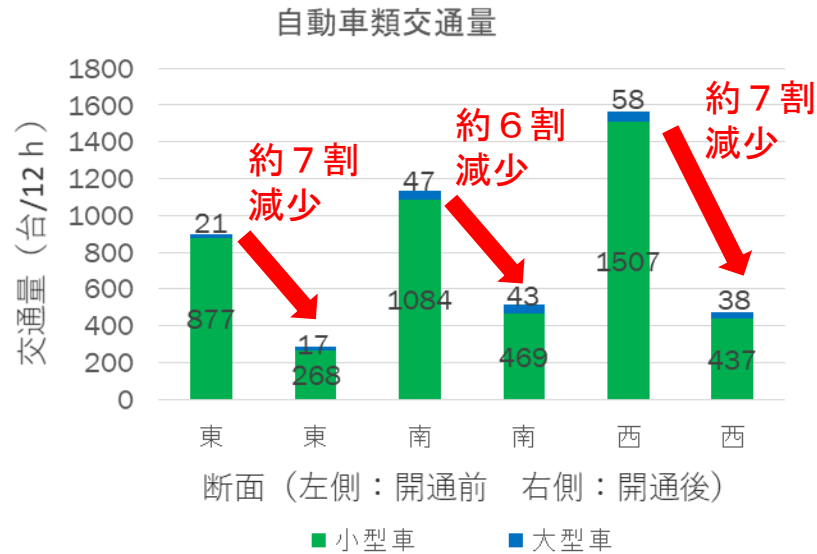
- ＪＲ柏原駅周辺地域は、南北にＪＲ関西本線や近鉄大阪線が通っており、
東西アクセスが踏切道のみであった。
- 特に、「西一番踏切」は、駅に隣接していることから通勤・通学の時間帯は踏切を利用する多くの自動車や自転車、歩行者が輻輳し、**交通安全面で非常に危険な状態**であった。



● 計11カ所の踏切

～整備後の状況～

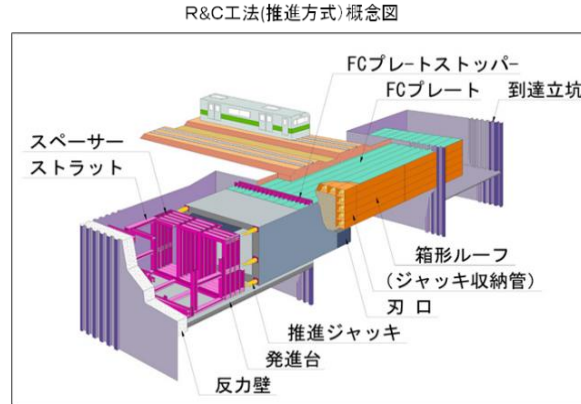
- 大県本郷線の整備により自動車の交通が踏切道から本路線に転換され、
踏切道の自動車交通量が大幅に減少。
- 交通安全の向上につながり、歩行者通行量は増加した。



苦労や工夫等アピール資料

【JRの運行に影響を与えない施工】

⇒鉄道事業者と協議・調整を重ね、R&C工法を採用し、運行に影響を与えることなく施工が可能となった。



出典元：アンダーパス技術協会



【狭小な施工ヤードにおける施工管理】

⇒資機材ヤードも取れず、付近道路も狭いため大型重機搬入時にもかなりの制限があったが、綿密な工程調整と安全管理等を徹底したことにより無事故で工事を完成させることができた。



苦労や工夫等アピール資料

【工事中の振動・騒音に対する地元理解】

⇒生活道路の交通規制、家屋や駐車場出入口の変更など、日常の地元対応を誠心誠意行い、ご理解をいただいた。



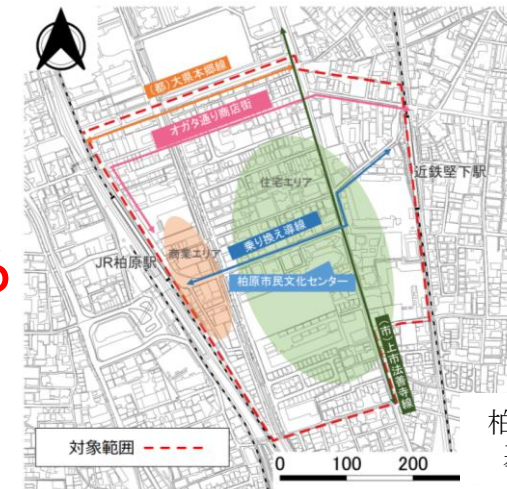
地元住民による通り初め



施工中写真

【地域の活性化に期待】

⇒本事業の完了後、柏原市にて「柏原駅東地区まちづくり基本構想」が策定された。地域の方々や行政等が協働してまちづくりを進めるためのきっかけの一つとなった。



柏原駅東地区まちづくり
基本構想 (R6.6) より